

専修大学 図書館だより

64
2008.4

目次

専修大学図書館のめざすもの(大庭 健) …………… 2

シリーズ ムーサの神殿 資料紹介

源氏物語千年紀のこと ー太閤秀吉も学んだー(小山 利彦) …………… 3

特別展案内

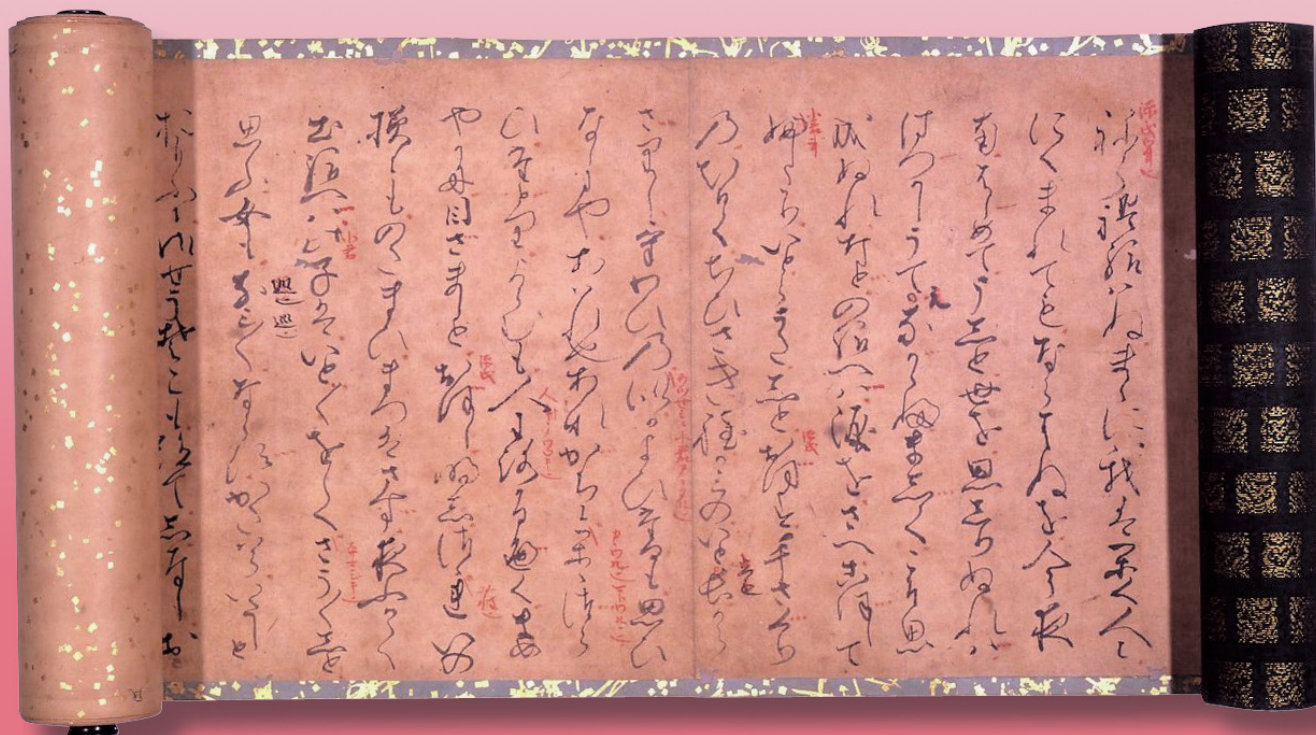
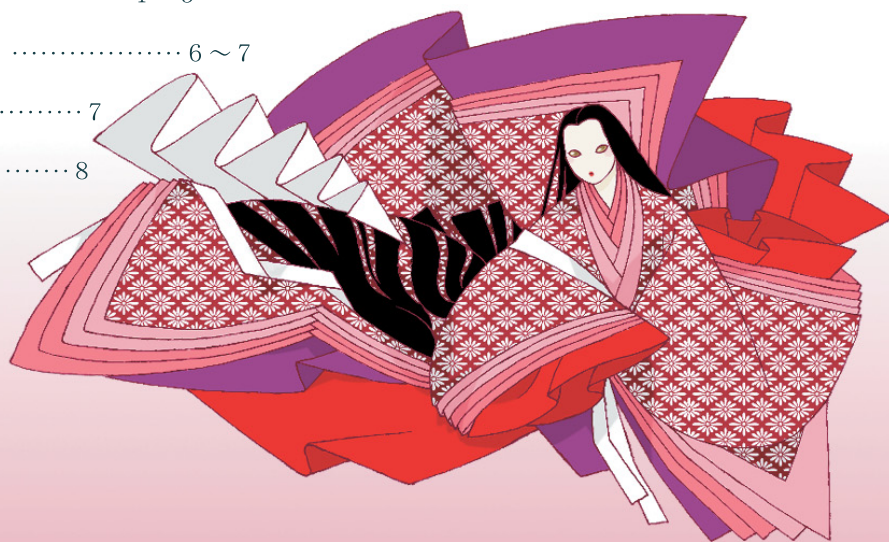
専修大学図書館「特選」貴重書展 ムーサの神殿

ー時代を超え語り継がれた書物ー …………… 4～5

読んで、和んで、考える。「生田分館」 …………… 6～7

授業・ゼミナール対象「図書館案内」 …………… 7

図書館インフォメーション …………… 8



専修大学図書館のめざすもの

図書館長 大庭 健



大学図書館は、教育・研究機関としての大学のライフ・ラインであると同時に、また大学の知の発信の基地でもあります。しかし、近年ようやく法人側の理解をえて歯止めがかかる気配が見えてきたとはいえ、長年にわたる予算・人員の削減のせいもあって、こんにちの専修大学図書館もまた、本来の機能を果たしているとは言い難く、手を着けねばならぬ課題が山積しています。そうした中で、あるべき大学図書館のヴィジョンと照らしつつ、館長として何とか少しでもクリアーしたいと思っている課題のうちから、二つだけを記します。

1 教育・研究と見合っただけで体系的に蔵書が構成されている図書館

本学は、社会・人文系の総合大学として、他大学にひけをとらぬスタッフときめ細かいカリキュラムのもとで、体系的な教育がなされていると同時に、たとえばかつて経済学史での内田義彦さんの仕事がそうであったように、いくつかの専門分野では、学界をリードする研究が積み重ねられてもいます。

では、本学のこうした教育・研究のいわば“フロー”に見合うだけの“ストック”が完備しているかという、残念ながら、必ずしもそうではありません。専門的な文献・資料が体系的に整備されている分野と、そうでない分野との間には、いまや相当の格差が存在します。もちろん、あらゆる分野でまんべんなく完璧な選書・収書を継続していくことは不可能でしょう。しかし、本学のカリキュラムと研究のフローに見合うようなストックを整備するためには、これまで以上に、先生方・院生の方たちのご協力をも得て、もう少し体系的な選書のシステムを構築する必要があり、目下、少しでもそれに近づくよう努力しているところです。

2 授業で活用される図書館

いかに体系的に蔵書が構成されているとしても、肝心の教育の場面で、そうしたストックが活用されないなら、仏をつくって魂を入れず、ということになりかねません。しかし、この点で本学の図書館は、かなりお寒い状態にあります。この間、館員が企画する「図書館ツアー」や「文献・DB活用講座」などが、初年度の導入教育において活用されるようになり、改善の兆しは出てきました。しかし、図書館を一度も利用せずに卒業していく、あるいは卒業できてしまう学生数は、相変わらず膨大です。

これを、学生諸君の怠惰のせいだけにすることはできません。ここには、図書館で文献を探し・読み・読書ノートを作るという勉強をしなくても、ゼミにもついていけるし、ウェブ上で検索して切り貼りすれば「レポート」も書いてしまおう、という授業のあり方も大きく与っています。もちろん欧米のトップ大学のように、図書館で本を読まねば授業にもついていけないしレポートも書けないような教育を、そのまま本学で真似ることはできません。しかし、講義やゼミにおいて、図書館を利用することへの動機付けが強化されなければ、自ら考えることなく、ファイルを操作するスキルだけを身につけた学生を世に送り続けることになりかねないでしょう。もちろん、これは図書館の努力だけで達成できる課題ではありませんが、図書館としても、学生諸君の知的・精神的な成熟に寄与する図書館をめざして、あれこれ試みているところです。

(おおば たけし：文学部教授)

ムーサの神殿：

ムーサ（ミューズ）とは、ギリシャ神話で学問や芸術などあらゆる知的活動を司る9人の女神たちのことです。「ムーサの神殿（ムーセイオン）」は、美術館、博物館、図書館を表しており、ミュージアムの語源となっています。

古代エジプトの首都アレクサンドリアにつくられた総合学術機関「ムーセイオン」は、これに由来しており、その付属図書館が世界最古の図書館といわれています。

源氏物語千年紀のこと —太閤秀吉も学んだ—

小山 利彦

2008年は源氏物語千年紀と称され、すでに昨年以來関連する催しが続いている。京都国立博物館における道長展もあった。初春に入って東京国立博物館では宮廷のみやび展、即ち藤原道長後裔の長、五摂家筆頭近衛家の陽明文庫の展示が賑わっていた。千年紀の拠り所となっているのは『紫式部日記』寛弘5年11月1日条の記事である。西暦1008年のことである。この日は道長女・中宮彰子腹皇子敦成親王の御五十日で、土御門殿では有力貴族も参集して祝宴が催されている。その際に三舟の才の人として高名な文人貴紳藤原公任が、紫式部に向かって「わかむらさきやさぶらふ」と語りかけた出来事を注目していることである。この逸話を『源氏物語』の成立と結びつけて、千年を隔てた今日にとりどりの記念行事を催しているのである。筆者の身辺もこれまでにない慌しさの渦中にある。

本学にも『源氏物語』の写本が所蔵されている。主に阿波蜂須賀家に伝領し、現在は本学図書館に落ち着いている諸本である。その中にも『源氏物語』の成立について記されている写本がある。その書名は巻頭の本文をとって、『源氏物語のおこり』と命名されている。その筆者はあの太閤秀吉というのである。

その内容は伝説的な源氏物語成立説話を綴っている。大齋院と称される村上皇女選子内親王から中宮彰子に物語制作の依頼があり、彰子に仕えていた紫式部がその役を命ぜられる。紫式部は石山寺に参籠



▲巻頭

▶表紙

『源氏物語のおこり』

[伝・豊臣秀吉・慶福院両筆] [天正15・文禄2写]

して、観音のご利益で新たな物語を完成したというものである。

別筆の奥書によると、「慶福院」玉栄が秀吉北政所おねねの侍女「ちやあ」に贈った書を秀吉が「ぬす」（原文のまま）んで書写した、というのである。慶福院は前掲の近衛家の息女である。近衛家は貴族階層の長たる家柄である。秀吉は書写年代頃、太政大臣を極め「豊臣」姓を賜り、朝鮮出兵なども行い、権力の絶頂に達した時期である。太閤となった秀吉が『源氏物語』にも心を向けていることは、伝記研究の上でも興味深い資料を提供している。

（こやまとしひこ：文学部教授）

展示のご案内

源氏物語 千年の光芒



主な展示資料

『源氏物語のおこり』[伝・豊臣秀吉・慶福院両筆] [天正15・文禄2写]

『源氏物語 空蟬巻』今川了俊筆 [応永17写]

『源氏系圖』[伝・藤原家隆筆] [鎌倉時代初期]

『源氏物語 桐壺巻』藤原為経筆 [嘉禎2写]

図書館本館研修室

4/1(火)～25(金) 10:00～18:00

※【休館日】5(土)・6(日)・13(日)・20(日)

専修大学図書館「特選」貴重書展

ムーサの神殿

— 時代を超え語り継がれた書物 —

「ムーサの神殿」(ムーセイオン)とは、3頁でも説明していますが、美術館、博物館、図書館などを表しており、ミュージアムの語源となっています。わが専修大学ムーサの神殿に集められた資料から、この度和洋の貴重書を選び、丸の内オアゾ内、丸善ギャラリーにて特別展を開催いたします。

「図書館だより」では、一足先に主な展示資料をご紹介します。

開催期間

平成20年6月13日(金)～6月19日(木)
9時～21時

〔初日13日10時開場 最終日19日15時閉場〕

丸善・丸の内本店4階ギャラリー

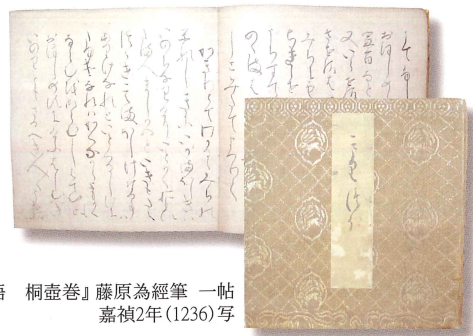
講演会

平成20年6月14日(土)
14時～16時30分

丸善・丸の内本店3階
日経セミナールーム

- 石黒吉次郎文学部教授
「蜂須賀家旧蔵本と大名家の文化」
- 近江吉明文学部教授
「フランス革命とミシェル・ベルンシュタイン文庫が語るフランス革命」

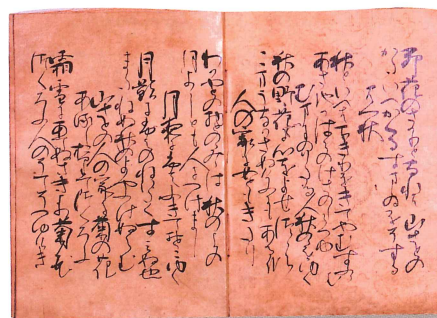
源氏物語千年紀にちなみ



『源氏物語 桐壺巻』藤原為経筆 一帖
嘉禎2年(1236)写

奥書に嘉禎2年(1236)に藤原定家が所持していた一本を為経が借りて書写した旨が記されています。本文の校異を調べると、定家が「証本」(写本の本文研究などの際に、典拠として最も信頼のおける本とされるもの)とした「青表紙本」冊定以前の原本ともいえる姿を有している写本と考えることができます。なお、巻末に為秀卿の筆跡という極書があることから、定家の青表紙本に近い写本、あるいは「原青表紙本」としての一本を為経が書写し、更に為秀が借用書写したものと思われる。

蜂須賀家旧蔵本より



『恵慶集(春之部)』小堀遠州筆 一帖 江戸時代写

大名文庫中、屈指とうたわれた阿波(徳島県)蜂須賀家の阿波国文庫は、既に散逸し火災などでもその多くが失われました。この展示では本学が所蔵する蜂須賀家旧蔵本を展示します。

『恵慶集』は平安時代中期の僧侶で歌人の恵慶の家集。春の部46首を収録しています。定家様の遠州の文字が美しい一帖です。

御伽草紙絵巻『七夕のさうし』



『七夕のさうし』 卷子本 一軸 江戸時代初期写

七夕の由来を語るロマンチックな物語が、奈良絵と呼ばれる極彩色の挿絵とともに一巻の絵巻にしたでられています。

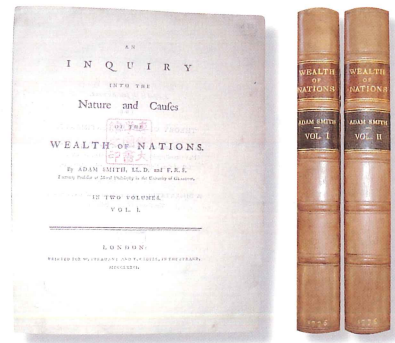
中世写本とインキュナブラ (15世紀に印刷された本)



ルカ・パチョーリ著 『スμμα』 初版
(ヴェネツィア 1494年)

本書『算術、幾可、比及び比例総覧』(略称『スμμα』)は、複式簿記を紹介した最古の書物として知られています。世界的に貴重なインキュナブラ(揺籃期本)の一つでもあります。

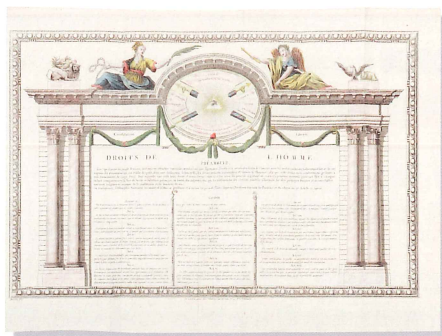
西洋の名著・古典から



アダム・スミス著 『国富論』 初版 全2巻
(ロンドン 1776年)

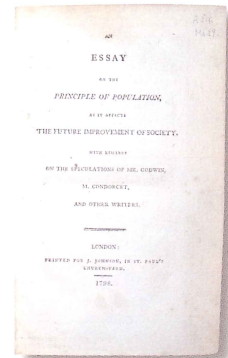
封建遺制と重商主義的統制政策を批判し、万民の豊かさを探求しようとしたスミスのこの著作は、学説史の上で重商主義理論と干渉主義的な政策体系を転回させ、その後のあらゆる学派に発想の源泉を提供しました。今日の経済運営にも重要なメッセージを伝える名著といえましょう。

ミシェル・ベルンシュタイン文庫より



ブヴェロ作、手彩色版画 『人権宣言』 1789年

専修大学ミシェル・ベルンシュタイン文庫は、フランス革命関連史料のコレクションとして、フランス国立図書館に次ぐ規模といわれています。史料総数は5万点におよび、新聞などの逐次刊行物、革命諸議会の議事録、法令集、パンフレット、手稿、ポスター類などが所蔵されています。



T.R.マルサス著
『人口論』 初版
(ロンドン 1798年)

マルサスはこの著作によって、「人口と経済」から人類の歴史をみる見方を本格的に提示し、人口と経済の関係次第で私たちの生活水準が大きく影響されることに目を向けさせました。彼の学説は古典派経済学に深い刻印を残し、後の世界にも大きな影響を与えました。

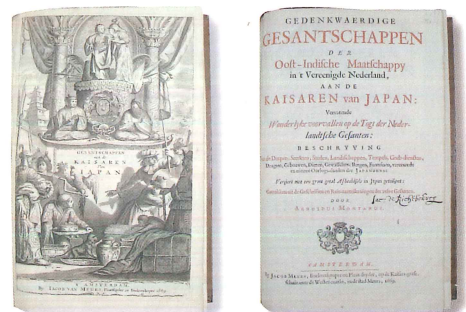
ナポレオン 『エジプト誌』



『エジプト誌、フランス軍の遠征中にエジプトでなされた
観察と研究の集成』 全20巻 (パリ 1809-1822年)より

ナポレオンのエジプト遠征(1798-1799)では、軍隊に同行した大規模な学術調査団により考古学、博物学などの綿密な調査が行われました。敗戦の結果、調査団の集めた収集品の全てがイギリスに引き渡されましたが、作成した資料をもとに、フランスの国力をあげて刊行されたナポレオン勅命の書がこの『エジプト誌』です。

日欧交流



アーノルドス・モンタヌス著 『日本誌』
オランダ語初版 (アムステルダム 1669年)

カルヴァン派の牧師モンタヌスが、東インド会社から日本に遣わされたオランダ使節や宣教師の報告・日記など16、17世紀の膨大な資料をもとに著した、鎖国下の日本に関する百科事典のような著作です。地図や日本の風物を描いた多くの図版が含まれています。

読んで、 和んで、 考える。 「生田分館」



生田分館は、「21世紀の学生のための知的感性的遊戯空間」を理念としていることをご存知ですか？ここで、「知的感性的遊戯空間」としての生田分館の魅力を再確認してみましょう。

① 閲覧室名の後の「」はその閲覧室のテーマです。

5階	● 第5閲覧室 (グループ利用可)	● 研究所	書庫8層 研究所書庫
	● 第4A閲覧室 「コミック&スポーツ」		書庫7層 研究所書庫
4階	● 第4B閲覧室 (グループ利用可)		書庫6層 英国文庫 孫田秀春文庫 藤田若雄文庫
	● 第4C閲覧室		書庫5層 洋図書
3階	● 第3A閲覧室 (一部無線 LAN 利用可)		書庫4層 洋図書
	● 第3B閲覧室 視聴覚室		
	● 第3C閲覧室 (情報科学センター端末設置)		書庫入口
2階	● 第2A閲覧室 「歴史と旅」		書庫3層
	● 第2B閲覧室 「アート&ビジュアル」		未使用 (予備)
	● 第2C閲覧室 「外国語で読む日本」		書庫2層 和図書
	● 第2D閲覧室		
1階	● テラス (飲食できます)		
	● ブラウジングコーナー 新聞・雑誌		書庫1層 和図書
	● 第1閲覧室 教員推薦図書(学部学生対象) 参考図書 育友文庫ジョイ 文庫・新書判図書		書庫入口
	● 情報検索室		

書庫の図書は生田分館の蔵書の一部が別置されたものです。①

1F 第1閲覧室

教員推薦図書(学部学生対象) 授業に直結!

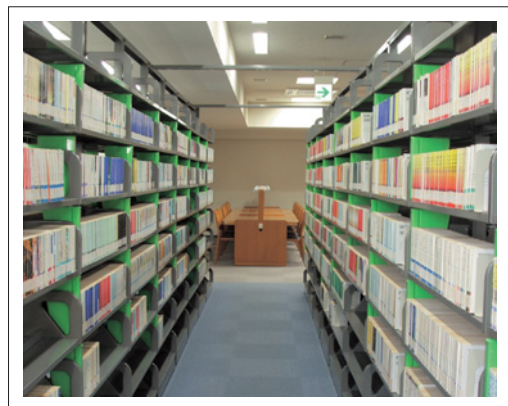
「教員推薦図書」は、授業に直接関係し、授業の理解を深めるのに役立つ本を先生方が推薦したものです。先生の所属学部ごと、名前のアルファベット順に本が並べられています。すぐ近くにリストがあるので参照してください。

原則として館内利用に限りませんが、一人の先生が2冊以上推薦している場合は、そのうち1冊を除き、3日間館外に特別貸出ができます(7月・12月・1月を除く)。

1F 第1閲覧室

文庫・新書判図書 SFやミステリーもあります

本館4階の文庫・新書判図書を見て「専修大学には文庫本が少ししかない…」と思った方はいませんか。そうではありません！生田分館に、揃えてあるのです。文春文庫、講談社文庫、集英社文庫、PHP文庫、新潮文庫、ハヤカワ文庫、創元推理文庫、ブルーバックス、集英社新書などがズラリとならんでいる棚を見れば、生田分館のスゴさを感じるはずですよ。



1F 第1閲覧室

育友文庫ジョイ ベストセラーを探すならここ



学生の父母で組織される「育友会」からの基金で購入されている「育友文庫ジョイ」には、気軽に手にとって読むことのできる、ベストセラー小説、料理のレシピ本、就職関係の本などを集めています。佐藤多佳子、三浦しをん、東野圭吾、畠中恵、京極夏彦、西尾維新など、今をときめく作家の小説が「育友文庫ジョイ」に並んでいます。ケータイ小説やライトノベルよりも、もう少し手ごたえのある小説が読みたいと思ったら、まず生田分館に探しに行きましょう。

2F 第2A閲覧室

「歴史と旅」の本 旅は道連れ

国内外の旅のガイドブックを多数揃えています。旅行の計画を立てたり、歴史を学びながら彼の地へと思いを馳せてみたりと、旅の気分にあひたるすることができます。



2F

テラス 図書館で日向ぼっこ

テラスへは、2Fの各閲覧室から出ることができます。ここには、テーブルと椅子が設置されており、飲食が可能な特別のスペースとなっています。天気の良い日などは、とても気持ちのよい場所なので、お茶でも飲みながら勉強の疲れを癒してください。



授業・ゼミナール対象 「図書館案内」

図書館では、学生に図書館の機能や資料・データベース等を案内し、学習に活用してもらうために、授業やゼミナールを対象に「図書館案内」を行なっています。

基礎コース

図書館の施設案内とOPACの練習を行ないます。この案内に参加することにより、約160万冊ある蔵書の中から必要な本を上手に探し出し、利用できるようになります。毎年4月から6月にかけて、1年生の授業で多数参加しています。昨年度は、128クラス(2,524名)を案内しました。

応用コース

雑誌論文の探し方と入手方法、各種データベースの検索方法など、授業やゼミナールの内容にあわせて案内します。案内の方法は、実習が中心です。“雑誌論文の探し方”の場合は、2～3名のグループごとにデータベースを使って雑誌論文を特定し、雑誌書架に行き論文の現物を入手するという実習を行なっています。こういった雑誌論文の探し方やデータベースの検索方法を一度マスターしておけば、その後のレポートや卒業論文の参考文献探しが効率よくなります。昨年度は、35クラス(591名)の案内をしています。

申し込み

本館レファレンスカウンター、神田分館カウンターで随時受付ています。授業、ゼミナール単位での申し込みをお待ちしています。

図書館 インフォメーション

〈図書館カレンダー〉

4 月							5 月							6 月							7 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5					1	2	3	1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31	29	30						27	28	29	30	31		

開館時間：無印 本館・生田分館 月～金 9:00～21:00 (土曜日は19:00)
 神田分館・分室 月～土 9:00～22:00
 休日開館：◎印 本館・神田分館 10:00～17:00 (生田分館・神田7号館分室休み)
 休館日：○印
 *開館時間の変更および臨時的開館日・休館日は、その都度ホームページや掲示で案内します。
 *法科大学院分館の開館情報は図書館ホームページをご覧ください。

休日開館します。
7月6日(日)、13日(日)、
20日(日)、27日(日)

〈お知らせ〉

■本館展示

「読書のスルメ —教員がすすめる読めばよむほど味の出る本—」

期間：平成20年4月7日(月)～5月30日(金)

場所：本館3階情報検索コーナー

新入生オリエンテーションで配布した「読書のスルメ」に紹介された図書を展示します。展示された本は貸出できますので、手にとってみて興味が湧いた本はどんどん借りて読んでください。

■新規オンライン・データベース

平成20年度より、以下のオンライン・データベースが利用できるようになりました。詳細は図書館ホームページをご覧ください。

- 最新情報知識事典「イミダス」
- LLi統合型法律情報システム
- JSTOR Arts & Sciences III

■本の葉を配布します

新しい葉ができました。表面には、石川ともこ氏による8種類のイラストが淡い色調で描かれています。裏面には、図書館からの色々なお知らせが入っています。各館カウンターにありますので、読書の友にご利用ください。



全種類◎
コレクション
してみてください!

■図書館講習会

本 館	
生田キャンパス	図書館入門ツアー 4/7(月)～4/25(金)の月、水、金 16:30～17:00
	図書館情報検索講習会 第1回 6/23(月)～6/27(金) ①13:30～14:30 ②15:00～16:00
生田分館	
	図書館入門ツアー 4/7(月)～4/25(金)の火、木 16:30～17:00
神田分館	
神田キャンパス	図書館入門ツアー 4/9(水)～4/29(火) 随時 所要時間 約30分
	図書館情報検索講習会～個人レッスン編～ 第1回 6/2(月)～6/30(月) 平日 ①12:20～12:50 ②20:00～20:30 土曜 15:00～15:30
	図書館情報検索講習会～インストラクター編～ 随時受付(日程はご相談ください)
	法科大学院分館
	法科大学院分館図書館入門ツアー 4/5(土) ①13:00～13:20 ②13:30～13:50 ③14:00～14:20 4/7(月)以降も随時受付
	法科大学院分館情報検索講習会 4/5(土) ①14:30～15:20 ②15:30～16:20 ③16:30～17:20 4/8(火) 16:30～17:20
	法科大学院分館情報検索講習会～自宅で使えるDB編～ 4月9日(水)～29日(火) *日・月曜日を除く 10:00～18:00の間随時(所要時間30分)

*詳細については、開催館のカウンターに問い合わせてください。
 ホームページ、掲示でも案内いたします。

図書館では、利用者の個人情報をも本人の同意なく第三者に提供する事はありません。

専修大学図書館だより 第64号

発行日：2008年4月1日
 編集・発行：専修大学図書館(館長 大庭 健)
 〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1
 Tel.044-911-1274 URL : <http://www.lib.senshu-u.ac.jp/>